



「錬金術を使用した痕跡を掴め」

命令とはいえこんな砂漠の

小さな村までこさせられて…

少しくらい楽しみが無いと

やっつけられないよなあ？

…あの二人、着込んではいるが中々…

今回はあの二人にするか

ポキーン





ククク 俺の能力を使えば
時間を止めるくらい訳はない
それじゃ始めますかね
「異端審問」を



どうやら二人とも
特に怪しいものは持っていない
ようだな… ククク
とはいえ まだ疑いが
晴れた訳じゃない
より「入念」に調べる必要があるな



ピン

ピン

毛肌

毛肌

下

下

下

下

く…肌は絹のようにきめ細かく
胸は張りを保ちつつ柔らかい
膣内もねっとり絡みついてきて…
なんて体だ 危険な疑いがあるぞ
これはより奥まで
調べる必要があるな



奥の壁を「審問」し始めた途端
反応が変わったな？
体温が上がって膣内もうねりはじめ
締め付けがきつくなってきたぞ
これは怪しいなああ！
オラ！錬金術を使ったのか！？
どうなんだコラ！





ムム

ムムム

ふう……堪能し……おっと
十分な審問が完了した
お前たちの疑いは晴れた
もうイって良いぞ……
ククク

ポキーン





なに!?

おは!?
何だ?
ひん!?

なに!?

なに!

なに!

なに!